

2024年12月10日

各位

SBI損害保険株式会社

## SBI損保、今年も牧阿佐美バレエ団「くるみ割り人形」公演に 子どもたちを招待

SBI損害保険株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：小野尚、以下「SBI損保」）は、公益財団法人SBI子ども希望財団（所在地：東京都港区、理事長：世耕久美子、以下「SBI子ども希望財団」）および一般財団法人牧阿佐美バレエ団（所在地：東京都中野区、理事長：福田恭三、以下「牧阿佐美バレエ団」）と協力し、12月14日（土）・15日（日）に行われる牧阿佐美バレエ団「くるみ割り人形」公演へ児童養護施設の子どもたちを招待いたします。会場ロビーではSBI損保の社員による募金活動も実施いたします。



SBI損保は昨年、新たな世界を知ること子どもたちの未来を広げることにつながってほしいとの思いから、牧阿佐美バレエ団が約60年続けてきた「くるみ割り人形」のクリスマス定期公演に、SBI子ども希望財団を通じて児童養護施設の子どもたちを招待する本取り組みを開始いたしました。実際にバレエを鑑賞した子どもたちから「バレエのショーを見るのは初めてだったので感動した」「生の演奏に合わせて踊っているのを見てすごいと思った」「私もダンスをすることが好きなので、バレエ団の人たちのようにキレのあるダンスを踊れるようになりたい」「どの場面も全部素敵で一生忘れない思い出ができた」などのお手紙をいただき、今年も取り組みを継続することといたしました。

また、より直接的な児童福祉向上のための取り組みとして、昨年第一回公演のみで実施したSBI損保の社員による会場での募金活動を、三公演すべてに拡大して実施いたします。お寄せいただいたお金はSBI子ども希望財団を通じて、虐待を受けるなど厳しい境遇に置かれた子どもたちの福祉の充実や自立支援に活用されます。

これまでもSBI損保、SBI子ども希望財団は、牧阿佐美バレエ団のバレエ公演に児童養護施設の子どもたちを招待したり、牧阿佐美バレエ団による「こどものためのバレエ公演」をSBI損保の契約者さま向けにご案内したりするなどの活動を推進してきました。

SBI損保は、将来を担う子どもたちの育成・支援は社会全体にとって重要な問題であると認識し、特に児童福祉の向上に向けては、SBI子ども希望財団を中心に、グループを挙げて取り組んできました。また、SBI損保が目指す「豊かで健康的な社会の実現」には、人々に楽しさや感動、生きる喜びをもたらす文化芸術が欠かせないものと考えています。

今後も企業の社会性を強く認識し、心豊かな社会に不可欠な文化芸術の保護・発展に資する活動を継続するとともに、無限の可能性を持つ子どもたちの支援に積極的に取り組んでまいります。

以上

#### ◆SBI損保について

SBI損保は総合的な保険事業を展開するSBIインシュアランスグループの一員で、「新しい時代に、新しい保険を」という企業理念のもと、最先端の保険商品と最高水準のお客さまサービスを提供しています。テクノロジーの力で新たな価値を創造し、SBIグループ各社のシナジーでさらなる飛躍に向けチャレンジし続けます。

#### 【 会社概要 】

商号	SBI損害保険株式会社
本社所在地	東京都港区六本木 1-6-1
設立	2006年6月1日
資本金	110億円
事業内容	損害保険業
URL	<a href="https://www.sbisonpo.co.jp/">https://www.sbisonpo.co.jp/</a>

#### ◆SBIインシュアランスグループについて

SBIインシュアランスグループは、日本のインターネット金融のパイオニアであるSBIグループの保険事業を担う企業グループです。保険持株会社であるSBIインシュアランスグループ株式会社（東証グロース市場上場）のもと、SBI損保を含む事業会社8社が一体となって総合的な保険事業を展開しています。

「顧客中心主義」の徹底という基本方針のもと、保険分野におけるさまざまな付加価値を創造し、さらなる顧客基盤の拡大を続けることで企業価値の向上に努めます。

<本件に関するお問い合わせ先>

SBI損害保険株式会社 広報・サステナビリティ推進室

TEL : 03-6850-7856

E-mail : sbisonpo\_pr@sbisonpo.co.jp